

都民とひらく東京農業のあした

東京農業は、都市化の影響、相続など厳しい環境におかれています。新鮮で安心・安全な農畜産物を供給し都市環境の保全、防災、安らぎの提供、教育の場など都民生活に多くの役割を果たしています。また、大消費地東京の強みを活かし、創意工夫とチャレンジ精神を発揮して個性的な経営を展開する農業者も増えています。東京農業の新しいマーケットの可能性と都民との新たな関係づくりについて探ります。

第1部

特別講演

演題 **「都民が求める 新・アグリマーケット」**

講師 (有) インフィニティ代表取締役 **牛窪 恵 氏**



1968年東京生まれ。日大芸術学部 映画学科(脚本)卒業後、大手出版社に入社。5年間の編集及びPR担当の経験を経て、フリーライターとして独立。2001年4月、マーケティングを中心に行う有限会社インフィニティを設立

05年1月より、財務省財政制度等審議会専門委員
05年度より、日経新聞MJ広告賞選考委員
11年より、経産省「おもてなし大賞」選考委員
12年より、農水省 食料・農業・農村政策審議会専門委員
近著は『男女1100人の「キズナ系親孝行、始めました。』』

第2部

事例発表

- **高齢者に元気と生きがいをつくる体験農園** 石坂ファームハウス
- **住民参加のイベントを軸に、伝統野菜の生産拡大や地場消費拡大、食育を推進する** JA東京あおば青壮年部
- **公民館の社会教育事業がつくる農業と地域住民との交流** 保谷 隆司 氏

| | | |
|---|---|------------------------|
| 日 | 時 | 平成25年1月23日(水) |
| | | 13時30分~16時45分 |
| | | 13時 開場 |
| 場 | 所 | 立川市女性総合センター「アイム」 1階ホール |
| 参 | 加 | 費 無料 |
| 定 | 員 | 150名 |

主催 公益財団法人 東京都農林水産振興財団

(公財) 東京都農林水産振興財団

農業振興課 後継者支援係 行き

FAX : 042-522-5398

地産地消シンポジウム

「都民とひらく東京農業のあした」参加申込用紙

申込期限平成25年1月18日(金)

| 所 属 | 氏 名 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

立川市 女性総合センター アイム

〒190-0012
立川市曙町2-36-2
TEL. 042-528-6801
FAX. 042-528-6805

1階正面入口

多摩都市モノレール

市営 駐車場

損保 ジャパン

パレス ホテル

高島屋

映画館

たましん

交差点

立川北駅

伊勢丹

北口 (御行車デッキ)

JR立川駅

至八王子

至新宿

フロム中武

ビックカメラ

—ご注意—

会場には駐車場がありません。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先

〒190-0013 立川市富士見町3-8-1

公益財団法人 東京都農林水産振興財団

後継者支援係

TEL 042-528-1357

FAX 042-522-5398